



社会教育便り

新年度がスタートしました

今年度も幡多地域の社会教育の充実に向けて、参考になる実践や研修などを紹介したり、各地域の情報発信の場として、社会教育便りを発行していきますので、どうかよろしく願いいたします。

西部教育事務所 主任社会教育主事の紹介

まつした せいじ
○松下 誠司 (社会人権教育、教育相談 他)



今年度は新しい業務を担当することになりました。岡崎主事とともに力を合わせて心機一転頑張りますのでよろしくお願いします。

おかざき ひさし
○岡崎 久 (PTA 関係、家庭教育、成人教育 他)

このたびの異動で下田中学校から赴任してきました。社会教育主事 1 年目でわからないことばかりですが、ひとつひとつ勉強しながら頑張っていきますのでよろしくお願いします。

『4月23日』は何の日？

4月23日は何の日かご存知でしょうか？ 聞いたことがある方もいると思いますが、毎年4月23日は「**子ども読書の日**」です。

この日は文豪として名高いシェイクスピアとミゲル・セルヴァンテス（ドン・キホーテの作者）の命日であることから、1995年のユネスコ総会で、彼らの功績をたたえ「**世界 本の日**」として定められました。また、2001年には文部科学省でも、「子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める」ことを目的として、4月23日を「**子ども読書の日**」と決めました。

〈世界の国々でも〉

スペインのカタルーニャ地方には「サン・ジョルディ日」という祝祭日があります。

その昔、悪獣のいけにえとして差し出された王女を救った伝説の騎士サン・ジョルディを、愛の守護聖人としてたたえ、彼が殉教した4月23日を「サン・ジョルディの日」とし、毎年この日には恋人同士が「本」と「花」を贈り合って愛する気持ちを伝え合うようになったそうです。

このように世界的にも4月23日は「本」にまつわる知的でロマンチックな習慣が、現在静かなブームになっています。

今後幡多地域においても「**子ども読書の日**」をPRしていきながら、毎年4月23日には恋人同士や家族の間で「本」のプレゼントが交わされる習慣を、幡多の教育風土として広めていきたいと考えています。

